



冬はみんなであたたまろう！



©東京ハイジ/二宮町

## カーボンニュートラルって？

カタカナ語であるがゆえ、まだまだ馴染みのない言葉かもしれません。**カーボンニュートラル**とは、二酸化炭素などといった人間活動に伴って排出される**温室効果ガスの量**と**森林などの自然が吸収する量を均衡させること(実質ゼロ)**を意味しています。

産業革命以降、急激に増加した温室効果ガスの排出によって地球温暖化問題はますます深刻化し、近年では、世界各地で自然災害が相次ぎ、日本でも大型台風の襲来、あるいは真夏日の増加など、その影響は私たちの身近なところまで迫っています。

そのため、今や温室効果ガスの削減は、世界共通の目標として掲げられ、日本では、「2050年までにカーボンニュートラル、脱炭素社会の実現」を目指すことが打ち出されています。

「日本は温室効果ガス(二酸化炭素)の排出量が世界第5位」「私たちの衣食住や移動に起因する温室効果ガスは、国全体排出量の約6割を占める」といった分析結果もある中で、今、私たちには何ができるのでしょうか。

## 未来につながるライフスタイルとは？

地球温暖化の要因である温室効果ガスの削減は、未来の地球環境を左右し、次世代の暮らしに大きな影響を与えることから、その削減の推進にあたっては、発電をはじめ、製造や運輸などといった産業面における改革が、今後ますます進んでいくことが見込まれている一方、私たち一人ひとりも主体となって、**できるだけ二酸化炭素を出さない工夫や行動を心がける**ことが求められています。

12月は、地球温暖化防止月間です。未来につながるライフスタイルを考え、暮らしに取り入れてみてください。

カーボン=炭素  
ニュートラル=中立



ポッカポカ

寒い季節は

**一家暖楽!?**

いっか だんらん

WARM SHARE

今日のお鍋は？

ご当地鍋レシピ

冬の暖房は、多くの二酸化炭素を排出。家族がひと部屋に集まって暖房効率を上げたり、お鍋などを食べて体の中から温めるなど、心も体もポッカポカな生活は、地球温暖化防止にも**おいしいライフスタイル!**

## 二宮町の未来づくり人をご紹介します⑥



### グリーンエネルギー湘南

太陽光を利用した**環境にやさしい電気エネルギー**をつくり、地域内で消費する**地産地消型**の地域電力事業を目指す同団体。

2019年、福祉施設の屋上を借用して、286枚の太陽光パネルによる**二宮みんなの発電所**が完成しました。

売電により設置費を償還しながら、町内にベンチの寄贈、あるいは太陽光発電によってガラスのうさぎ像のライトアップをするなど、環境保全だけでなく、地域還元にも貢献されています。

皆さんは、どのような方法で未来に貢献していきますか。

